

『民生委員・児童委員の地域活動』 ～身近な相談相手として～

粒江民生委員・児童委員 副会長 河野 邦洋

昨年3月の『粒江地区社協だより』では粒江地区担当の民生委員・児童委員の紹介がありました。今回は地域活動について紹介します。

民生委員は民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員であり、児童福祉法により児童委員も兼ねています。民生委員はみんなが安全に安心して生活できる地域をつくるボランティアです。皆さんから困りごとや心配ごとを聴いて、助けてくれる人や場所を紹介する『つなぎ役』で、地域の皆さんと福祉をつなぐ『パイプ役』です。

また民生委員は子どもや子育てでの困りごとの相談にのる、児童委員でもあります。大人にとっては子育てしやすく、子どもたちにとっては安心して成長できる地域を皆さんと目指しています。

民生委員・児童委員のなかには、とくに子どもたちや子育ての相談などを専門にする『主任児童委員』という役割を持つ人もいます。民生委員・児童委員は一人ひとりが担当する地域が決まっています。粒江地区は民生委員・児童委員が8名、主任児童委員が2名で活動しています。

私たちは地域で生活している住民のひとりであり、特別なことではありませんが、地域のいろいろな人たちとかがわたりながら活動しています。もちろん、皆さんから相談を受け、知り得た事柄は必ず厳守します。皆さんからの身近な相談相手として、声をかけてください。

『子ども110番の家挨拶回り』…日頃の感謝を込めて…

粒江子ども見守り隊 隊長 武田 鉄夫

去年はコロナのため挨拶回りを中止しましたが、今年は8月2日(月)に「子ども110番の家」を、藤戸交番の藤井巡查長、粒江小の柏葉教頭先生、地域安全推進員の方たちと一緒に、挨拶と日頃の感謝を込めて回りました。

現在は、粒江学区内の19軒の個人、お店、会社の方々にご協力を頂いております。挨拶回りでは、「子ども110番の家」のご協力のお礼と、倉敷警察署管内の通学路等における子どもたちの被害や不審者に関する情報(発生件数や発生時間帯)などについて説明させていただきました。また、被害や不審者の状況から、子ども110番の家の重要性がますます高まっていることもお伝えしました。

これまで、粒江学区が安全・安心なのは、「子ども110番の家」の皆様方のご理解とご協力があればこそと思っています。誠にありがとうございます。

学区の子どもの安全・地域の安全のため、引き続きのご協力をお願いいたします。



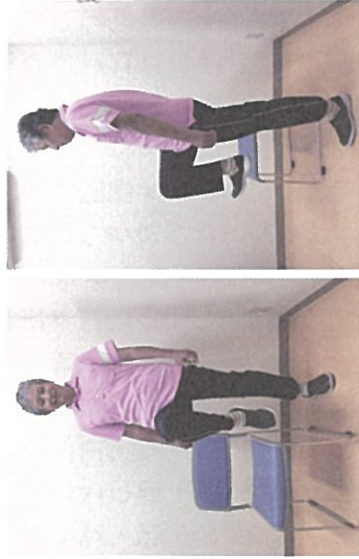
コロナ禍でも、転ばない体づくりを! ～自宅で筋力アップしよう～

倉敷南高齢者支援センター

この記事を書いている今日から、まん延防止等重点措置が適用されました。計画していた地域での転倒予防教室やサロンなどは軒並み自粛要請があり、私達のスケジュール表は一気に白くなりました…。体操でみなさんと会うことがなくなり、筋力が落ちているのではないかと心配しています。そこで、ご自宅でもできる簡単な体操を2つ紹介します。

【片足立ち】

- ①まっすぐ立ち、右足を30秒上げます。
- ②終われば、左足を30秒上げます。
- 各3回を目標に。転倒予防のため、何かにつかまっ行ってください。痛みがあれば早めに下ろしてください。

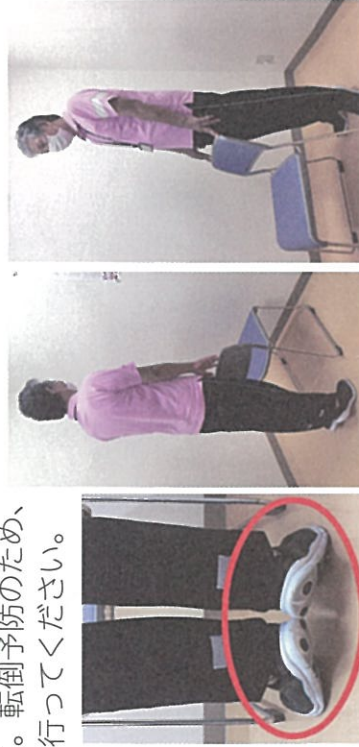


【つま先立ち】

- ①まっすぐ立ち、両足のかかとを合わせます。
- ②かかとを離さないように意識しながら、4秒かけてかかとを上げ、4秒かけて下ろしてください。

各5回を目標に。転倒予防のため、何かにつかまっ行ってください。

またみなさんに会えた時には、「体操したよ!」と教えてくださる日を楽しみにしています!



地域との関係が頑張る力に ～浮洲園で働く外国籍職員～

社会福祉法人純晴会 浮洲園

「オハヨウゴザイマス! 今日モ暑いデスネ!」 日も笑顔と元気な挨拶が飛び交います。浮洲園には、フィリピン、中国、ベトナム、インドネシアの4か国から来た13名の外国籍の職員が働いています。それぞれの経歴や目的は様々で、母国で看護師をしていた人、介護福祉士の国家資格を目指す人、介護技術を学びに来た人、就労目的で介護を選んだ人などが、それぞれ違う就労制度を通じて浮洲園に集まり、将来の夢に向かって頑張っています。

受け入れる最初は「ご利用者やご家族に受け入れてもらえるのか」「言葉や文化の違いは大丈夫か」等、お互いが色々なことを心配していましたが、彼女たちの明るく元気な挨拶や笑顔がそれらを一蹴しました。仕事ぶりもとても真面目で、介護技術や日本語能力も日に上達し、夜勤をこなしたりパソコンで介護記録業務を担う職員もいます。今では、浮洲園にとって欠かせない人材です。

地域の皆様にも彼女たちの存在が少しずつ知れ渡り、近所の方から沢山の夏野菜や果物を頂いたり、顔見知りになって挨拶を交わす関係が出来てきています。そんなつながりが、彼女たちがここ粒江で頑張る原動力になっています。

今後も、地域で見かけた際は気軽に声を掛け下さい。

